

## 日本福祉大学 ダイバーシティ・インクルージョン推進宣言

日本福祉大学（以下、本学）は、「我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す」（積尊のお言葉）を根源とする建学の精神、および、「万人の福祉のために、真実と慈愛と献身を」という教育標語のもと、国内で最も歴史のある社会福祉学部を有する大学として、開学当初から、互いの人格や個性を尊重し協働する中で、「ふくしの総合大学」として成長・発展してきました。

しかしながら、現在も日々の学修や研究・就業等において障壁を感じている構成員がいることは事実であり、さらに社会や環境の変化等によっても、今後、さまざまな対応が求められていくことと思います。

さまざまな構成員と協働する場において、互いの多様性（ダイバーシティ）を尊重し、互いを受容（インクルージョン）することは、一人ひとりの能力を最大限に発揮することにつながります。また、多様な人材が活躍することは、学内のみならず、社会の発展にもつながると考えます。

本学は、国籍・人種・性別・性自認・性指向・信条・障がい等の差別を許さず、個々の価値観・経験なども含めた広い意味での多様性を尊重し、構成員一人ひとりが自由に対等に活躍できる学修、研究、就業環境の整備・推進に取り組み続けることを、ここに宣言します。

日本福祉大学